

SKYMENU 活用授業 実践レポート

お名前	河田 侃也	学校名	東大和市立第十小学校
実施学年	第6学年	教科	体育
单元名	表現運動 ようこそ!「 」		

《学びを深めたいポイント》

- ・児童に、4つの工夫を提示し、「動き」「リズム」「仲間とのかかわり」「空間」の工夫を1時間ごとに積み上げることで、自己や仲間の動きを高めることができるような手立てと考えた。
- ・表現運動では、表現するものを頭の中だけでイメージするだけではなく、本物の動画を視聴することで、より具体的に表現する力が身に付くと考えた。
- ・本時では扱わないが、自分の動きを他のグループに撮影してもらうことで、自分たちの動きをより良くする手立てとして考えた。

《SKYMENU 活用のポイント》

- ・4つの工夫を積み上げていき、児童を称賛するときの材料としたり、児童の表現するときのヒントにしたりしていく。
- ・動画を視聴すること、イメージを広げやすくし、表現する活動につなげていく。

《実践内容》 本時第1時

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導入	1 学習の流れの確認 ・表現運動の特性や昨年度学習した際に使用した「4つの工夫」の確認をする。 2 エンジョイタイム ・心と体を解放するために、「リズムダンス」や「体ほぐし運動」を行う。	・昨年度、子供たちと作成したノートを共有する。 	・活用することで、児童が体の動かした方などが分かる。

展 開	3 イメージタイム ・これから表現するものを動画を視聴し、イメージを広げる。 4 やってみたいタイム ・教師主導で、「バーゲンセール」を即興的に表現する。	・発表ノートに、動画を添付し、全体でイメージを広げる。 	・バーゲンセールについてイメージを広げる。
ま と め	5 クールダウン ・友達と関わりながら、体をほぐしていく。 6 振り返り ・表現運動を行ってみた感想や行い方などを学習カードに記入する。		

《実践を振り返って》

昨年度に引き続き、学級を持ち上がり、子供たちは、「表現運動」について理解をすることができた。今年度は、昨年度作成した「4つの工夫」を引き継ぎ、学びがよりスムーズになるようにした。昨年の第1時では、「空間」を広く使う児童が3人ほどしかいなかった。しかし、今年度は、第1時から、空間を広く使った児童が9割以上だった。この成果は、学びを蓄積できることが生かされていた。

また、6学年では、より抽象的なものを題材として取り上げていく。学習指導要領に示されている、「私のダイアリー」「私たちの地球」などを取り上げるためにも、昨年度同様、動画を効果的に活用していく。

昨年度は、東京都教師道場にて研究授業を行い、今年度はこのような実践レポートを作成することで、より良い教材づくりに励むことができた。これから先も、全国の先生方に向けて、タブレット端末を効果的に活用した実践を模索していく覚悟である。